令和3年第4回定例会(12月議会)の概要



中津市議会議員 大塚正俊



令和3年第4回定例市議会は、11月29日から12月23日の25日間、開催されました。

令和3年度一般会計予算等の予算議案6件、条例議案2件、報告2件、 人事案件3件、その他議案9件、意見書2件の計24件が上程され、原案 どおり可決しました。

また、継続審査となっていた令和2年度一般会計決算等の認定議案12件も可決しました。

• 2

令和3年12月議会一般質問の概要(1/2)

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

- 1. 待ったなし! 地球温暖化対策~できることから始めよう~
 - ①地球温暖化の防止に向けた市長の決意
 - ②2050年における削減目標と目標達成に向けたロードマップ
 - ③2030年度までの具体的な取り組み
 - ④中津市地域新エネルギービジョンの推進
 - ⑤太陽光発電パネルや蓄電池整備の推進
 - ⑥電気自動車の普及と公用車への配備
 - ⑦住宅、建築物の省エネ化
 - ⑧環境省の地域脱炭素移行、再エネ推進 交付金への対応



令和3年12月議会一般質問の概要(2/2)

2. 浸水被害の早期解消に向けて

- ①浸水被害のない安全、安心なまちづくりに向けた市長の決意
- ②公共下水道の目的と雨水対策が遅れた理由
- ③道路冠水や住宅浸水被害状況の把握
- ④道路冠水解消に向けた対策と必要な事業費、事業計画年次
- ⑤今後の雨水幹線等の整備に向けて
- ⑥浸水被害の解消に向けた財源の確保



令和3年12月定例議会で決まったこと。【抜粋】

1. 令和3年度一般会計補正予算(第6·7·8·9号) 補正額17億6392万円(補正後予算額450億7059万円)

□プレミアム商品券・食事券事業;1億7000万円

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で 停滞している地域経済の再活性化を 図るため、中津商工会議所が発行す る商品券等のプレミアム分(商品券 20%、食事券30%)と事務経費等を 補助
 - · 商品券;販売金額6億円 (申込金額8億2085万円)
 - ·食事券;販売金額1億円) (申込金額1億6299万円)



□子育て世帯への臨時特別給付金事業;15億553万円

- ・対象者;18歳以下の児童 (H15.4.2~R4.3.31生れ)を持 つ子育て世帯
- ・児童を養育している者の年収が960万円以上の世帯を除く。
- ・対象児童(15,022人)に10万円/ 人を支給



※私は、世帯主の年収が960万円以上の世帯が給付の対象から排除されており、すべての児童に給付すべきと考えます。世帯主の年収が960万円未満でも、夫婦合算で年収1800万円の場合は給付されるという制度の矛盾があるからです。

□障害児通所給付事業;6321万円

- ・利用者数等の増加及び3歳未満児利用者負担無償化に伴う補正
- ・令和3年4月より適用

• 6

□市町村営急傾斜地崩壊対策事業;1900万円

- ・急傾斜地崩壊対策工事の追加に伴う補正
- ・耶馬溪町岩屋地区の追完(2ヶ所→3ヶ所)

□砂防事業;370万円

- ・県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する市負担金
- ・事業箇所の追加(本耶馬渓町落合・東谷地区、耶馬溪町平田・大島 地区)に伴う補正(8ヶ所→12ヶ所)



急傾斜地崩壊対策事業

- □指定ごみ袋製造等委託料
 - ;限度額2億1061万円以内
 - ・債務負担行為;令和6年度まで
 - ・令和4年9月より指定ごみ袋を導入すること に伴うごみ袋製造等に係る委託費

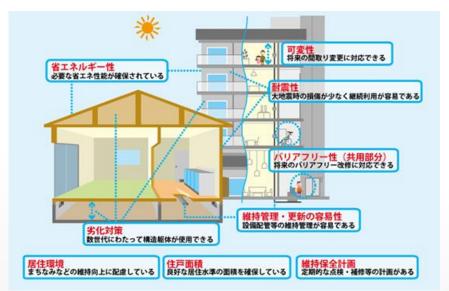


- □おおいた消防指令センターシステム整備委託料
 - ;限度額5億円以内

- ・債務負担行為;令和6年度まで、
- ・令和6年度より大分県内で運用開始となる消防指令業務の共同 運用に係る整備委託費

2. 条例の一部改正(抜粋)

- □中津市国民健康保険条例の一部改正
 - ・出産育児一時金の引き上げ(40万4000円⇒40万8000円)
- □中津市手数料条例の一部改正
 - ・長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正に伴い、 長期優良住宅建築等計画の認定に対する審査手数料に新たな料 金区分を設けるもの。
 - ・容積率の特例許可申請に係る審査手数料160,000円(新設)



長期優良住宅の「認定基準」イメージ

3. 「大分市と中津市との消防指令業務に係る事務の委託 に関する規約」について

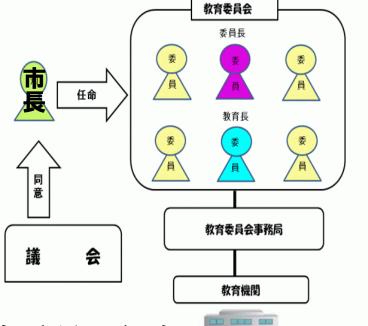
- ・現在、大分県内の 各消防本部で行って いる 119 番通報の受 信から出動指令を発 するまでの業務等を 他の消防本部と一元 化し、大分市が設置 する消防指令セン ターにおいて運用を 行うためのもの。
- ・令和6年度に運用開 始を予定



消防指令センターシステムのイメージ

4. 人事案件

- □中津市教育委員会委員の任命
 - ・中山 賢一 さん(70歳、沖代町2丁目在住、元教員)

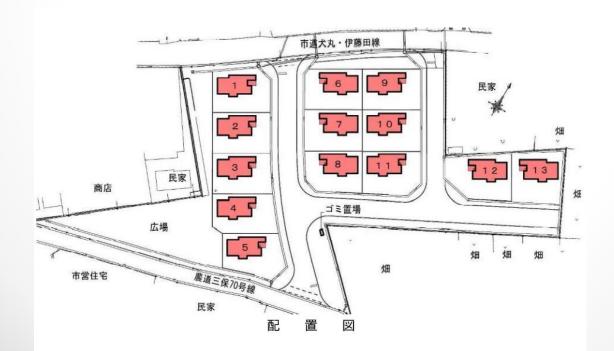


- □中津市固定資産評価審査委員会委員の任命
 - ・酒盛 みゆき さん (43歳、永添在住)
- □人権擁護委員候補者の推薦
 - ・後藤 義治 さん (67歳、山国町藤野木在住)

• 11

5. 工事請負契約の締結

- 契約名; 市営野田高山住宅建築工事』
- ・契約金額;2億1065万円
- ・契約の相手方;伸和、M・ZEC建設工事共同企業体
- ·場所;中津市大字犬丸地内
- ・工事の概要;建築一式工事 木造平屋建て3DK13戸、延床面積893.49㎡



6. 公の施設の指定管理者の指定

- □施設の名称;中津市耶馬トピア
- ・団体名 有限会社 はばたき (継続)
- □施設の名称;中津市営洞門キャンプ場
- ・団体名 株式会社 バルンバルンの森 (継続)
- □施設の名称;中津市西谷農村公園施設
- ·団体名 Goap株式会社(新規)
- □施設の名称;道の駅やまくに
- · 団体名 有限会社 野村(継続)
- □施設の名称; 中津市堆肥センターやまくに施設
- ・団体名 公益社団法人農業公社やまくに(継続)
- □施設の名称;中津市総合体育館他5施設
- ・団体名 シンコースポーツ・日本管財・ASICSグループ(継続)
- □施設の名称;中津市立八千代保育園
- · 団体名 社会福祉法人 慈光会(継続)



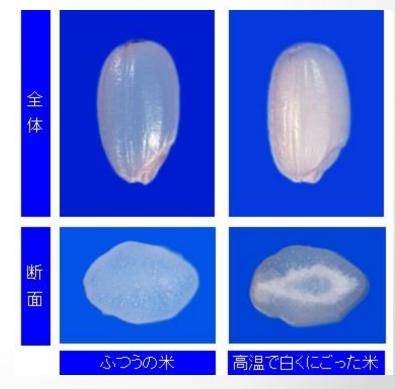
7. 意見書【採択】

・大雨などによる災害対策充実強 化についての意見書

・地球温暖化に伴う気候変動下に おける持続可能な営農支援を求 める意見書



熱海市の大規模土石流(2021.7.3)



8. 自由討議

- (1)新しい日常における周防灘地域議会の連携について ~議会・議員ができること、するべきこと~
 - ①共通課題に取り組む部会または研究会を作る
 - ②山国川両岸を連携した観光振興の提言
 - ③小祝・吉富間の架橋建設の推進
 - ④24万定住自立圏の中核としての中津市民病院について
 - ⑤ウィズコロナ・アフターコロナでの中小企業支援策の連携
 - ⑥小項目1から5を超えるテーマ



8. 自由討議

- (2) 子育てしやすい環境とは~中津で子育てしたい、子育てしてよかったと思える環境をどうつくっていくか~
 - ①これまでの子育て支援策の成果や課題

【視点】

- ・子育て世帯の願いを行政や議員は受け止めているか。乖離していないか。
- ・住民にとって満足度の高い施策となっているか。
- ・費用対効果としてどうか。
- ・少子化対策となっているか。

②今、求められている子育て施策とは、

【視点】

- ①命と健康を守る施策(医療体制の充実、無償化など)
- ②経済的な施策(手当の給付や助成など)
- ③施設の充実のための施策(保育所・幼稚園・学校、放課後児童クラブ、公園など)
- ④行政による啓発などにより子育て世帯を孤立させないための施策(しくみづくり、見守りなどの地域の力、企業努力、夫婦の協力、情報発信等)

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

"師走恒例の「今年の漢字」は「金」"



今年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」は、「金」に決まりました。

コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックでは、日本人選手が多数の「金」メダルを獲得しました。そのほかにも、飲食店への休業支援「金」・給付「金」、子育て世帯を対象とした臨時特別給付「金」の議論など、お「金」にまつわる話も数多く話題に上がりました。

一方、コロナ対策のための大規模な財政支出の「ツケ」は、税「金」などで払うこととなるため、どう穴埋めするのかも気がかりです。

とは言っても、今は一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と「くらし・いのち・みらい」 を守ることを最優先にしていく必要があります。

編集後記(ひとりごと)

来年2月で還暦を迎えます。人生100年時代と言われる今、還暦は人生の折り返し地点です。これからの後半戦は追い越し車線を若い人に譲り、社会の流れを阻害しないようにゆっくり登坂車線を着実に歩んでいきたいと思います。(まさとし)